

令和6年度の主な事業

令和6年は市制100周年という歴史的な節目を迎えることから、令和6年度予算は、「100年、その先予算」と名付け、「SDGs未来都市」として、誰一人取り残さず、今後も持続可能な都市であり続けるため、「成長」と「成熟」の調和する「最幸のまち かわさき」の実現をめざして取り組むための予算として位置付けています。

川崎市総合計画における「かわさき10年戦略」では、まちに活気や活力をもたらす「成長」、市民に安心やうるおいを与え、まちに対する愛着を育てる「成熟」、成長と成熟の好循環を支える「基盤」づくりの3つの視点で、7つの戦略を設定しています。

ここでは、令和6年度予算におけるそれぞれの戦略の主な事業を紹介します。

戦略1 「みんなで守る強くしなやかなまち」をめざす

～自然災害や感染症等の危機事象に的確に備える安全・安心の地域づくり～

- 国土強靱化の推進(6億5,782万円)
「かわさき強靱化計画」に基づく取組の推進など
- 不燃化の取組やまち全体の耐震化の推進
(21億6,077万円)
密集市街地の改善に向けた重点対策の推進など
- 災害時の拠点となる本庁舎等の建替え
(10億1,472万円)
本庁舎等建替えの取組
- 上下水道機能の安定確保(199億8,823万円)
上下水道施設等の耐震化
- 地域防災力の向上(2億8,921万円)
地域防災力の強化に向けた取組の推進など
- 消防力や救急医療体制の強化(180億9,601万円)
救急体制の整備など
- 感染症対策の強化(70億360万円)
定期予防接種の実施や市民啓発等による予防対策の推進など
- 気候変動に伴う風水害への適応力の強化
(14億5,178万円)
平瀬川・多摩川合流部の堤防整備の推進など
- 防犯の取組や安全対策等によるまちの価値の向上
(15億8,044万円)
多様な主体との協働・連携による防犯対策の推進など

戦略2 「どこよりも子育てしやすいまち」をめざす

～安心して子育てできるしくみと地域全体で子育てを支える環境づくり～

- 希望する誰もが安心して子どもを預けられる環境づくり(858億4,752万円)
多様な手法を用いた保育受入枠の確保、保育の質の維持・向上など
- 子どもがすこやかに育つ安全な環境づくり
(272億4,349万円)
障害児等への適時適切な相談・支援の実施など
- 子ども・若者の安心できる居場所づくり
(62億5,047万円)
不登校対策の推進など
- 未来を担う人材の育成(37億2,450万円)
学校図書館の充実など
- 安全で快適な教育環境の整備(193億6,875万円)
児童生徒数・学級数の動向に応じた計画的な施設整備など
- 多様性や子どもの権利が認められる社会の実現に向けた取組の推進(43億4,657万円)
中央支援学校の狭あい解消や更なる教育内容の充実に向けた施設整備など

戦略3 「みんなが生き生きと暮らせるまち」をめざす

～誰もが住み慣れた地域や自らが望む場で安心して暮らしを続けることができるしくみづくり～

- 総合的なケアの推進(56億4,818万円)
地域包括ケアシステムの構築に向けた取組など
- 健康寿命の延伸に向けた取組(58億6,425万円)
市民の健康づくりの促進など
- 誰もが暮らしやすい住環境づくり
(40億2,150万円)
社会経済状況の変化に対応した住宅施策の推進など
- 社会的・経済的自立に向けた取組の推進
(28億8,840万円)
障害者の特性に応じた就労等に向けた取組の推進など
- 誰もが生きがいを持てる地域づくり(27億4,941万円)
高齢者の社会参加・生きがいづくりの促進に向けた取組

戦略4 「もっと便利で快適な住みやすいまち」をめざす

～便利で快適な暮らしを実現する拠点整備や、緑と水のうるおいにあふれるまちづくり～

- 広域拠点の整備(13億3,871万円)
川崎駅周辺地区、京急川崎駅周辺地区整備の推進など
- 地域生活拠点等の整備(36億3,037万円)
登戸・向ヶ丘遊園駅周辺地区のまちづくりの推進など
- 幹線道路網の整備・局所的な渋滞対策(127億7,285万円)
JR南武線の連続立体交差事業の推進など
- 鉄道ネットワークの形成(6,871万円)
横浜市高速鉄道3号線延伸に向けた取組の推進
- 身近な交通環境の形成によるコンパクトで暮らしやすいまちづくり(17億1,750万円)
地域交通環境の向上に向けた取組の推進など
- 緑と水の環境形成(33億742万円)
市民総参加型の緑化フェアの開催など
- 魅力にあふれる公園緑地のパークマネジメント(89億7,191万円)
新たなみどりの担い手の確保・育成に向けた取組等のグリーンコミュニティ形成の推進など
- 地域資源等を活かした魅力的な都市空間づくり(4億4,971万円)
林産地の自治体等と連携した木材利用の促進

戦略5 「世界に輝き、技術と英知で、未来をひらくまち」をめざす

～脱炭素化の実現と、環境と産業が調和し、活気にあふれたまちをめざす取組～

- 脱炭素化の推進(43億4,044万円)
市民・企業等との協働による温室効果ガス削減など
- 水素戦略の推進(3,748万円)
カーボンニュートラルコンビナートの形成など
- デジタル化・国際化に対応したイノベーションの推進(8億91万円)
量子イノベーションパーク実現に向けた取組の推進など
- 中小企業の支援・商業の振興(209億7,125万円)
市内中小企業・商業等の支援など
- 都市農業の振興(9,530万円)
都市農業振興施策の推進
- 就業の支援(3億2,169万円)
総合的な就業支援の実施及び多様な人材活躍の推進
- 臨海部の活性化(90億9,962万円)
大規模な土地利用転換の取組の推進など

戦略6 「みんなの心がつながるまち」をめざす

～あらゆる人々が社会に参画し、多様性が息づき誰もが暮らしやすいまちづくり～

- パラムーブメントの取組の推進(12億8,523万円)
かわさきパラムーブメントの取組の推進など
- 人権と多様性が尊重されるまちづくりの推進(9,940万円)
平等と多様性を尊重した人権関連施策の推進
- スポーツ・文化芸術の振興(33億9,915万円)
若者文化の発信など
- 協働により、心がつながるコミュニティづくり(97億7,644万円)
学校施設の更なる有効活用に向けた取組の推進など
- シティプロモーションの推進(7億8,263万円)
市制100周年の取組の推進など

戦略7 「チャレンジを続け、いつまでも活力あふれるまち」をめざす

～市役所全体の質的向上と持続可能なまちづくり～

- 行財政改革の推進
- 資産マネジメントの推進
- デジタル化の推進
- 地方分権改革の推進
- 健全な財政運営